

もしもの備え、出来ていますか？

☑9月1日は『防災の日』

熊野町では今年度から、7月6日を『熊野町防災の日』として、防災パネル展示などの事業を実施しましたが、9月1日は、国が定める『防災の日』です。また9月1日を含む一週間は、防災週間として、地震や台風、土砂災害など様々な災害に備え、訓練や知識の習得などを推進しています。

9月1日は、1923年に関東大震災が発生した日であり、また、9月は1945年の枕崎台風や、1959年の伊勢湾台風など、大きな被害を受けた台風が襲来した月でもあります。

これからの台風シーズンや、突然の地震に備えて、いま一度、備蓄品や避難場所・避難経路などの確認をしておきましょう。



防災訓練

備蓄品の確認

手軽にできる！

わが家の防災再点検！

STEP 1

地震・台風対策に備えて
家や身の回りの再確認

思わぬ災害に遭わないために、家や身の回りを整理しましょう。

大規模地震発生時には、家具の下敷きになって怪我をしたり、亡くなるケースが相次ぎました。

いつ起きるか分からない地震に備えて、家具の固定をしましょう。あわせて家具が倒れた先に寝具などを置かない、といった工夫をすることも有効です。



▲家具の固定は、L字金具で固定する方法が一般的です。

台風対策としては、家の周りを整理整頓し、風の影響を受けるものを家の外に置かないようにしましょう。自身だけでなく、周囲に被害が及ぶ可能性があります。



▼庭にある植木鉢などは、家の中に収めましょう。



STEP 2

避難場所は？危険な場所は？
避難経路の再確認

いざというときにあわてず避難するために、危険な場所や避難場所の確認をしましょう。

まず、自身がお住まいの地区のハザードマップを確認しましょう。台風の場合大雨を伴うことがあるため、土砂災害警戒区域や、浸水想定区域などに注意しましょう。また、台風の通過中は避難が困難なため、早めの避難を行きましょう。



▲ハザードマップは、熊野町役場で配布しています。



避難経路についても、注意が必要です。地震発生時にはその後の余震も含め、避難経路上の建物やブロック塀、自動販売機などの構造物の転倒・崩落により、下敷きになる恐れがあります。地震発生時には、周囲の状況に十分注意しながら、学校のグラウンドなどの広場に避難しましょう。



STEP 3

避難生活に備えよう！

家庭の備蓄とローリングストック

災害が発生した場合、電気や水道などのライフラインが復旧するまで、約1週間程度が見込まれています。また、昨年の7月豪雨の際にも発生したように、物流の停止により、食料が満足に調達できなくなる可能性もあります。こうした事態に備えて、最低3日〜1週間程度の食料の備蓄が必要です。

家庭での備蓄の例

食料品 家族の人数分 最低3日〜1週間分

- 飲料水 (1人1日3ℓ)
- 食料品 (1日3食分)
 - ・カップ麺
 - ・栄養補助食品
 - ・レトルト食品 など
- その他
 - ・チョコレート
 - ・野菜ジュース など

非常持ち出し品の例

上着・下着	タオル
常備薬・お薬手帳	軍手・ポリ袋
ウエットティッシュ	貴重品
通帳・印鑑	現金
懐中電灯	携帯ラジオ

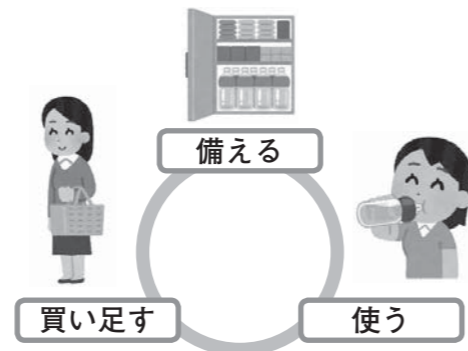
※広報9月号の表紙を参考に非常持ち出し袋を準備してみましょう

手軽にできる！“ローリングストック”を実践しよう

●ローリングストックとは、日頃から食料などを多めに買い置きし、期限の近いものから消費していき、使った分だけ買い足すことで、常に家に食料がある状態を保つ備蓄方法です。

普段の買い物の範囲で実践でき、身近なものを備えることができるのがメリットです。

●非常用持ち出し袋とあわせて、1週間分の備蓄をしておきましょう。



STEP 4

家族で話そう！

もしもの時のこと・安否の確認方法

家族同士が離れた場所で被災した場合などに備え、事前に話し合い、避難場所や安否の確認方法などを確認しておきましょう。

使ってみよう！災害用伝言ダイヤル『171』

- 概要●
発災直後の電話がつながりにくい状況で、速やかに安否確認を行うためのサービスです。
 - 利用方法●
「171」をダイヤルし、音声案内に従って、伝言の録音・再生を行います。
 - 体験利用をしてみましょう●
本サービスは、下記の期間において体験利用ができます。もしもの時のために、事前に利用して使い方を確認しておきましょう。
- 《体験利用日》
- ・防災週間（8月30日9:00～9月5日17:00）
 - ・毎月1日と15日（0:00～24:00）
 - ・防災とボランティア週間（1月15日9:00～1月21日17:00）
 - ・正月三が日（1月1日0:00～1月3日24:00）

